

宮島訪問税の活用事業について

(法定外普通税)

－令和5年度当初予算－



ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

1. 宮島訪問税の役割

私たちには、先人によって守り受け継がれてきた宮島の自然や歴史的文化財、時間をかけて築き上げてきた文化や伝統、さらには人々の営みとともに形づくられてきた町並みや景観などの環境・資源を人類共通の財産として後世に引き継ぐ責務があります。

この普遍的な価値を次世代に継承していくため、宮島への多くの観光客等の来訪によって発生し、又は増幅する行政需要に対応するため、宮島訪問税を創設し、宮島への訪問者にもその一部をご負担頂くこととなりました。

総務常任委員会協議会資料 R4.8.30

- 全体として、世界遺産宮島の自然・文化・歴史など普遍的価値を活かした「宮島らしい」観光を推進し、「神をいつきまつる島・厳島」を次世代に継承（持続可能な観光地域づくり）
- 観光地としての基礎的な部分である外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要の一部について、訪問者も負担
- 訪問者も持続可能な観光地域づくりの一員（責任ある観光）

宮島訪問税は、持続可能な観光地域づくりの一部を担う

神をいつきまつる島 厳島

宮島のブランド力を高め、住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地域づくり

自然・文化・歴史の継承
観光振興
(外部からの来訪によって発生・増幅しない部分)

外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要

市税
特定財源
寄附金 など

責任ある観光

宮島訪問税

納税義務者
(訪問者)

おもてなしの向上
満足度の向上

2. 宮島訪問税の歳入見込み

宮島訪問税歳入予定額

104,000千円

* 来島者数、年間350万人を想定

* 令和5年度歳入は、令和5年10月1日から令和6年3月31日までの申告納付及び申告納入分となる

この財源を、「宮島訪問税の活用事業一覧（次ページ～）」の一般財源部分に活用します。

宮島訪問税の活用事業一覧（令和5年度当初予算）

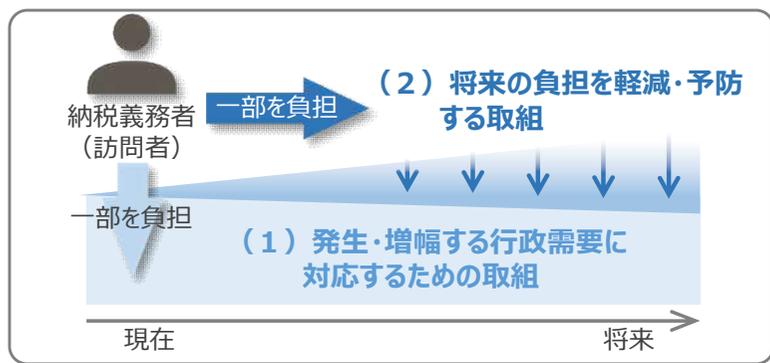
宮島訪問税の活用事業について、次の2つの区分で集計しています。

(1) 発生・増幅する行政需要に対応する取組

事業費：493,858千円 一般財源：214,896千円

(2) 将来の負担を軽減・予防する取組

事業費：949,608千円 一般財源：122,874千円



宮島を世界の共通財産として次世代に引き継ぐための道標とした「宮島まちづくり基本構想」の施策体系における「8つの視点」及び、持続可能な観光マネジメントの指標となる「日本版 持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」の4つの分野を併記しています。



基本構想の施策体系：8つの視点

- ア：自然
- イ：文化・歴史
- ウ：産業・観光
- エ：生活・教育
- オ：交通
- カ：防災
- キ：福祉・保健・医療
- ク：交流

JSTS-D：4つの分野

- A：持続可能なマネジメント
- B：社会経済のサステナビリティ
- C：文化的サステナビリティ
- D：環境のサステナビリティ

(1) 発生・増幅する行政需要に対応する取組

(現に外部からの来訪によって発生・増幅している行政需要)

基本構想の視点	活用する事業	事業費(千円)	一般財源(千円)	予算事業名	JSTS-D
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（トイレや休憩スペース、公園、道路などの環境整備） - おもてなしトイレに代表される島内のトイレや自然公園、登山道、弥山展望台等を維持管理しています。また、訪問者も利用する公園や道路の維持管理もしています。	94,291	74,539	観光施設管理事業、自然公園一般事業、公園維持管理事業、し尿処理事業、市民センター管理運営事業、道路維持管理事業、県道維持管理事業、橋りょう維持管理事業	B
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（観光情報の適切な発信） - 観光案内所の運営や観光案内板等の維持管理、公共スペースでの無料Wi-Fi環境の提供を行っています。	47,251	25,054	宮島口旅客ターミナル施設管理事業、観光おもてなし向上事業、観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業	B
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） - 道路渋滞等へ対応し、訪問者の観光地へのアクセス性の向上を図っています。	41,916	37,442	宮島口地区整備事業、宮島口港湾管理事業、観光おもてなし向上事業	B

次表に続く

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（新たなニーズや魅力に対応した受入環境の整備） － 名勝をライトアップし上質な空間を作り出すことで満足度の高い観光地としています。	3,198	3,198	観光施設管理事業	B
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（観光地の公共交通機関等によるアクセスの確保） － 観光地の公共交通機関等によるアクセスを確保するため、旅客ターミナルの維持管理やフェリー及び島内バスの運航を維持しています。	185,043	12,307	宮島棧橋旅客ターミナル管理事業、港湾施設整備負担金、宮島港湾管理事業、宮島口港湾管理事業、民間バス路線運行維持事業、宮島航路維持負担金	B
ア：自然 ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（包ヶ浦自然公園の維持管理） － 包ヶ浦自然公園を維持管理しています。	15,680	13,818	包ヶ浦自然公園管理事業	B
キ：防災	訪問者への安全・安心な医療体制の確保 － 宿泊者が多い時期に宮島診療所で夜間急患の対応をしています。また、救急患者を搬送できるよう消防艇等を運用しています。	11,702	9,402	保健衛生一般事業、消防自動車等維持管理事業、消防通信施設維持管理事業、救急活動事業、消防資機材等管理事業	B
イ：文化・歴史	文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組 － 歴史文化の情報を多くの来訪者に伝えるため、歴史民俗資料館や大杓子の維持管理をしています。	13,782	13,779	郷土資料館管理運営事業、伝統産業振興事業	C
ア：自然	廃棄物の処理や海岸などの公共空間の美化の取組 － 宮島島内から出る事業系ゴミの処理や海岸等の清掃を行っています。	58,350	11,336	塵芥処理場管理運営事業、自然環境保全事業、河川維持管理事業、自然公園一般事業	D
ア：自然	訪問者と生態系の共存 － 自然環境保全や植生保護活動の支援や鹿の保護、ラムサール条約湿地の清掃などに取り組み、宮島の生態系の維持や保護を行っています。	7,959	1,187	自然環境保全事業、公園維持管理事業、水産業振興事業、宮島地域シカ対策事業、観光おもてなし向上事業	D
カ：防災	災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保 － 災害等の非常時に訪問者も含め安全・安心が確保できるよう防災施設を維持管理しています。	1,852	0	港湾施設維持管理事業	A
-	観光による負荷軽減のために必要な安定した財源の確保 － 宮島訪問税の徴収事務について、特別徴収義務者を支援し安定した税制度を構築することで、観光による負荷軽減のための財源を安定して確保します。	12,834	12,834	宮島訪問税導入事業	A
(1) の合計		493,858	214,896		

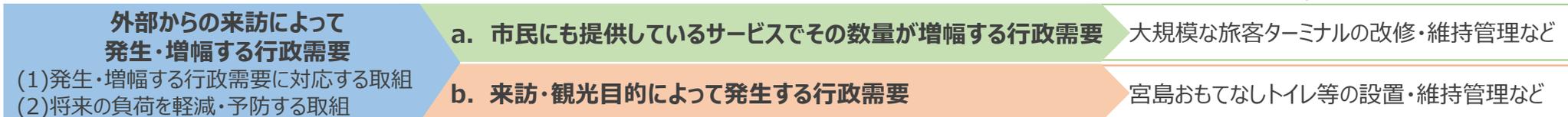
(2) 将来の負荷を軽減・予防する取組

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） － 宮島口地区を再整備し、訪問者の宮島へのアクセス性の向上と景観形成を図っていきます。また、宮島島内の無電柱化に向けた取り組みを進めます。	609,521	10,624	宮島口地区整備事業、道路整備事業、景観形成推進事業	B
ウ：産業・観光	訪問者が地域経済社会に貢献できる仕組みづくり － 多くの来訪が地域経済社会に貢献できる仕組みとなるよう宮島口旅客ターミナル付加機能部分の運営や宮島口の賑わいづくりに取り組みます。	56,300	39,000	観光誘客強化事業、宮島口地区整備事業	B
イ：文化・歴史	文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組 － デジタル技術を活用して、宮島の歴史文化を解説し情報を発信します。また、伝統的建造物群の保存を進め、多くの来訪者に必要な歴史文化の情報を伝える取り組みを進めます。	32,828	15,753	観光おもてなし向上事業、伝統的建造物群保存推進事業	C
ア：自然	自然環境に負荷の少ない観光地域づくりへの取組 － エコツーリズムの推進や、グリーンスローモビリティ導入の可能性を探るための実証実験、ウォーターサーバー設置によるマイボトル持参の啓発など自然環境と調和の取れた観光地域づくりの取り組みを進めます。	6,429	1,974	観光誘客強化事業、自然環境保全事業、地球温暖化対策推進事業	D
ウ：産業・観光	新たなニーズや魅力に対応した受入環境の整備（多様な受入環境の整備） － 新たなニーズに対応した受入環境整備として、地域の高付加価値化を促進するために包ヶ浦自然公園の有効活用を検討します。	7,530	7,530	包ヶ浦自然公園管理事業	B
カ：防災	災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保 － 災害にも強い観光地とするため、宮島地域の水道送水管を新たに敷設します。	177,000	0	広島県水道広域連合企業団出資金	A
ク：交流	多くの来訪があっても宮島を継承できる仕組みづくり（持続可能な観光地域づくりのマネジメント） － 持続可能な観光地域づくりに資する団体を支援します。また、持続可能な観光地域づくりに向けて、宮島のブランドを伝える動画を制作します。	60,000	47,993	企画調整事業、宮島まちづくり推進事業、産業振興ビジョン推進事業、観光誘客強化事業	A
	(2) の合計	949,608	122,874		
	(1) と (2) の総合計	1,443,466	337,770		

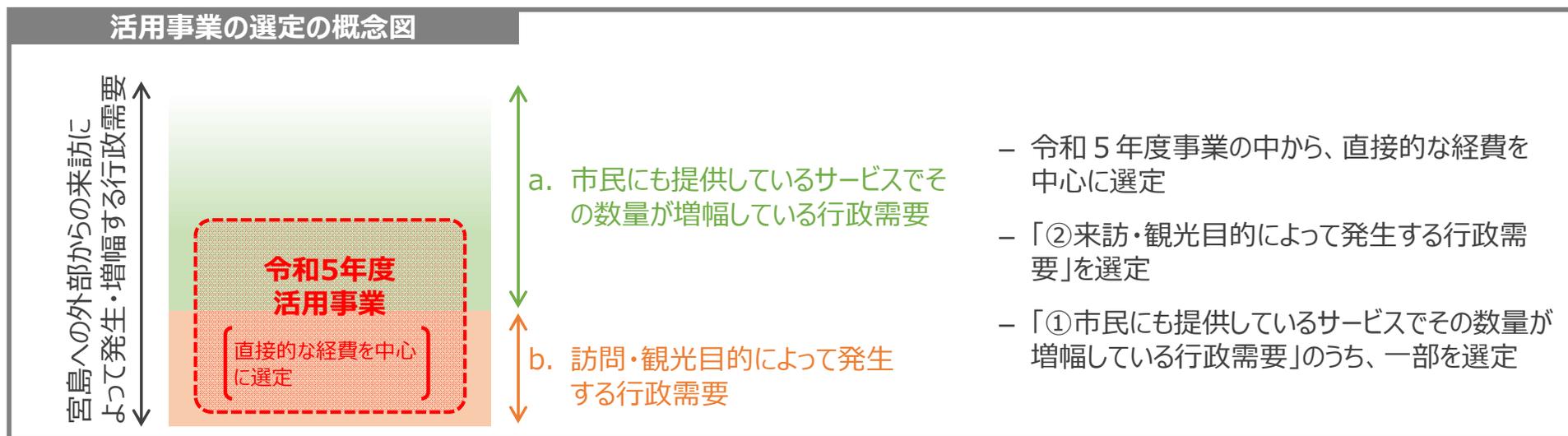
1. 活用事業の選定の流れ

外部からの来訪によって発生する行政需要の次の2つに区分しています。その中から、令和5年度に宮島訪問税を活用する事業を選定しています。

(例)

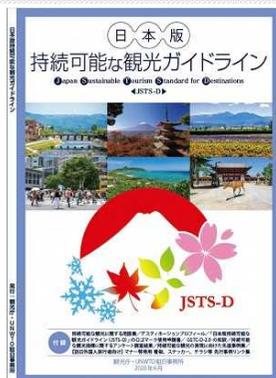


活用事業の選定の概念図



2. 日本版 持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)

【観光庁・国連世界観光開発機関 (UNWTO) 駐日日事務所】



- 令和2年6月に観光庁とUNWTO駐日事務所が日本の特性を反映した上で、観光地向けの持続可能な観光の国際基準に準拠した指標として策定
- 日本の特性を踏まえた国際基準の活用によって、地域社会における経済利益や、旅行者・コミュニティ・文化資源・環境それぞれに対する利益の最大化と悪影響の最小化を目指すためのガイドライン
- 元々はオーバーツーリズム対策に端を発して開発されたものであるが、感染症対策や災害時に備えた危機管理、誘客に向け地域が取り組むべき事項、雇用面や資源・文化の保全等、観光地域としての幅広い課題に対する解決・改善に資するもの